

## 第5章 千代田線（北綾瀬～代々木上原）

### 第1節 綾瀬～根津（第60回わいわい会にて）

綾瀬(10:00)～北千住～町屋(13:13)～西日暮里(13:47)～  
千駄木(14:05)～根津(14:30)

平成27年12月5日（土）、快晴の中、東京メトロ千代田線に挑戦する。7時30分頃自宅を出る。千代田線の綾瀬駅（東口）には9時21分到着。改札口はこの他、西口もあった。確認のため、駅員さんに「どちらが賑やかですか」と問い合わせる。「どちらも同じぐらいですが、東口の方にのみ切符発売窓口があります」との回答で、待ち合わせ場所を自分なりに東口に決める。しかし、集合時間までには30分余もあり、誰もお見えになっていなかった。それ故、賑やかさの確認と西口で待っているメンバーの可能性もあるので、西口の方に出向く。東口と西口の距離は、300m位はあっただろう。幸いなことに誰もいなく安堵する。再び、西口に向かう。藤本さんがお見えになっていた。福田さん、寺西さん、大崎さん、門口さん、佐藤さん、宇賀神さん、そして坂本さんが、千代田線の綾瀬駅（東口）に登場し、9名の集合となる。各自に大阪香川県人会誌に投稿した「日本縦断目前！！鉄道つたい歩きで」の原稿をコピーして手渡す。各位から「凄い」とお褒め頂く。



綾瀬駅



本日で平成12年11月のわいわい会（高松一高同窓の歩き会）の創設以来、一度も中止や順延することなく、本日で無事60回目の節目を迎えられた。天や神に感謝あるのみ。本日のコースは東京メトロ千代田線つたい歩きで、綾瀬～（千住新橋：荒川）～北千住～（尾竹橋：隅田川）～町屋～日暮里～千駄木～根津。営業キロは8.8kmだが、荒川と隅田川を迂回する関係で10km～12kmはあっただろう。メンバーの大半が、綾瀬駅下車は初めてとのことであった。この声をお伺いすると、今回の企画はよかったと自

画自賛する。一方では、大都市東京は広いと痛感。また、風情や情緒が一杯詰まった宝船の場所であると。



綾瀬の商店街

今回のプランは、15年前に千代田線（綾瀬～代々木上原）を踏破した体験談を踏まえ考えた。すなわち、荒川や隅田川越えでの苦勞を。結果的に大成功。スムーズにわいわい会を運営できる。

師走の大都市東京の風情を楽しみながら、綾瀬駅を10時過ぎスタートする。予想通り、荒川と隅田川越えに苦勞する。今日も米寿を卒業された寺西先輩が終始先頭であった。お元気な姿には感服また感服。何か大きなエネルギーを頂いたような心境。千住新橋からは、富士山と紅葉を一緒にカメラで捉えることができる。福田先輩からは、人間の弱って行く部位の順番（歯目・・・肝腎腸）などを教わり、非常に勉強になる。歯や目が如何に大切かを痛感する。その他、各位わいわいと歩きながら色々情報交換の場となる。10時51分、西之宮稲荷神社。宇賀神さん帽子を忘れたとのことで、旗を帽子として代用。黄色頭巾ちゃんのようなであった。歩く路筋は紅葉の見頃であった。



帽子の忘れ旗が頭巾に 西之宮稲荷神社

11時、日光街道に出る。11時22分、日光街道と平和橋通りが交差する地点に到達。この近郊は、歩行者には厳しい螺旋式の歩道であった。自転車の専門家の佐藤さんから「歩行者にやさしくない。東京オリンピックも踏まえ、この辺りは検討場所のモデルになるだろう」と。佐藤さんと手段は異なるが、来年日本縦断走破を目出しているとのこ

と。お互いに頑張り、来年、日本縦断を達成したいものだ。11時24分、千住新橋（荒川：万歩計で845歩）を歩く。門口さんや宇賀神さんは、「ここからの眺めは最高。車で通過するのでは、このような素晴らしい風景には対面できない。来てよかった」と。藤本さんから、「富士山と紅葉が絶妙」と。11時35分、千住新橋で記念写真。



千住新橋



風景はどうです



富士山を背景にした紅葉



千住新橋にて

11時52分、千住商店街大門前で、お元気な寺西大先輩をカメラにうまく収めることができる。



尾竹橋界限

12時2分、隅田川を渡る尾竹橋通りに出る。なお、大崎さんと佐藤さんが4時頃から用事があるとのことで、15時前には、終着駅に到着したいため、北千住駅への立ち寄りにはパスする。それに、前回（2カ月前）のわいわい会で、北千住駅は立ち寄ったこともあり、割愛する。12時12分、隅田川を渡る手前で、記念写真を撮る。福田さんから、この場所に到達するや否や、「最近、屋形船での会合があった。結構安い料金で楽しませてもらった」と。また、歩きながら、「私は車で6万キロを走行した。特に北海道で記録が伸びた。社長として何年もいたこともあり。死ぬかと思った時もあった。もしかすると、佐藤さんや樫原さんの記録に匹敵するかも知れない」と。



隅田川（尾竹橋）



美味しい蕎麦屋



町屋駅

昼は尾竹橋を越えた先の美味しい蕎麦屋(12時半)で一服。3つのテーブルに分かれて懇談。町屋駅(13時13分)→西日暮里駅(13時47分)→千駄木駅(14時9分)。そして、本日の終着駅である根津駅には、14時30分。反省会の会場探しに、佐藤さんと藤本さんにご尽力頂く。10分位、奔走し、やっと反省会の会場を見つける。



千駄木駅

根津駅



反省会は根津駅界隈の広東酒家”楽翠荘”で14時50分位から17時まで楽しいひと時となる。16時、大崎さんと佐藤さんが所用で退席される。そして、楽翠荘の後は、珈琲館で締めを。坂本さんが所用で帰られる。コーヒーとホットケーキは最高であった。いつの間には18時を過ぎていた。楽しい楽しい、60回目の節目のわいわい会であった。各位に感謝あるのみ。これで営業キロの通算は8,333km、活動日数は420日となる。



広東酒家” 楽翠荘”



珈琲館

## 第2節 根津～赤坂（第61回わいわい会にて）

根津(11:25)～湯島(11:46)～新御茶ノ水(12:17)～大手町(13:38)～二重橋(13:59)～  
日比谷(14:20)～霞ヶ関(14:44)～国会議事堂前(15:04)～赤坂(15:22)

平成28年3月5日（土）、穏やかな春の日差しの中、今年最初のウォーキングを”

平成28年3月5日(土)、穏やかな春の日差しの中、今年最初のウォーキングを”わいわい会”(高松一高同窓の歩き会)にて実現。メトロ千代田線の根津駅に7名集合。私が根津駅に到着すると、ホームのベンチに寺西大先輩の姿があった。一方、根津改札口の前では、本日初参加の末澤裕子さんと宇賀神さんの姿があった。そのあと、藤本さん、大崎さん、末澤美紀子さんが順次お見えになる。

熊谷市在住の初参加の末澤裕子さんには、幹事として感謝感激あるのみ。また、末澤美紀子さんも参加され、本日の歩きは末澤デーであったかも知れない。本日も、大先輩の寺西さんが終始先頭で道案内をして頂く。本日鉄道つたい歩きする駅は、根津～湯島～新御茶ノ水～大手町～二重橋前～日比谷～霞ヶ関～国会議事堂前～赤坂。営業キロは7.5km。



根津駅



湯島駅



湯島天神



新御茶ノ水駅

各駅等への到着時間は次の通り。根津(11時25分)～横山大観記念館(11時35分)～湯島(11時46分)～湯島天神(11時55分)～新御茶ノ水(12時17分)～京乃菜(13時16分)～神田橋(13時35分)～大手町(13時38分)～和田倉門跡(13時50分)～

二重橋前(13時59分)～日比谷(14時20分)～日比谷公園(14時25分)～霞ヶ関(14時44分)～国会議事堂前(15時4分)～日枝神社(15時15分)～赤坂(15時22分)。



#### ※京乃菜

途中、横山大観記念館への立ち寄りに加え、湯島天神の参拝もする。湯島天神では、梅まつりで境内には沢山の参拝客で一杯であった。また、合格祈願をした沢山の絵馬があった。昼食は新御茶ノ水駅界隈の京乃菜で。約1時間休息し、懇談する。ゆったりしたスペースで京乃菜ご膳を頂く。だし巻き玉子がメインの料理で最後のだし茶漬はとても美味しかった。数年振り出馬の西原氏がここから合流で8名となる。京乃菜から少し歩くと神田橋があり、その先に首都高速が横たわっていた。その先に例年開催している“日本アクチュアリー会”年次大会の初日の会場である経団連ビルがあった。

二重橋のお堀では、黒いかもや水鳥が春の訪れを喜ぶかのように活発な動きをしていた。一方、日比谷公園では感謝デーがあり、沢山の人が出ていた。西原氏から日比谷公会堂を近々立て直すとのことなので、「現姿を目に焼き付けておきましょう」との提言を頂く。それ故、日比谷公園を通り抜けず、これまでお世話になった富国生命ビル前を通り、霞ヶ関駅に向かう。大崎さんに「ここが富国生命の本社ビルです」と申し上げる。「いい会社に勤めましたね」の応対がある。感無量の思いとなる。国会議事堂前も通り

抜け、首相官邸前へ。本日の沢山の警官の姿があった。坂を下ると日枝神社。その先に赤坂駅があった。

そして最後は、赤坂駅界隈のサイゼリヤで15時半より反省会となる。ここから、福家会長が合流となる。それ故、本日の参加人員は9名となる。福家会長との合流にお店の人を巻き込んでのハプニングとなったが、無事合えてホットする。

私は、18時過ぎ、若手アクチュアリー誕生のお祝いのため、反省会の場を退席するが、恐らくお開きまであと1時間は続いたろう・・・。



※大手町駅、二重橋前駅、日比谷駅



※霞ヶ関駅、国会議事堂前駅

今日も大都市東京の早春の風情を、わいわいと語り歩きながら楽しい一日を送ることができた。これで、平成12年11月のわいわい会の発足以来一度も中止することなく、

61回を迎えることができ、天や神、そして本日参加頂いたメンバーに感謝あるのみ。  
通算営業キロは8,367km（活動回数422回）となる。



赤坂駅



反省会のサイゼリヤ



不忍池界限



横山大観記念館



湯島天神

### 第3節 赤坂～代々木上原（第63回わいわい会にて）

赤坂(11:10)～乃木坂(11:31)～表参道(14:11)～明治神宮前(14:29)～  
代々木公園(15:09)～代々木上原(15:09)

平成28年10月1日（土）、第63回わいわい会（高松一高同窓の歩き会）を、千代田線の赤坂から代々木上原までの営業キロ5.6kmで開催する。9時過ぎ自宅を出て、赤坂駅には10時20分頃到着。10時前、門口さんから本日参加の旨の連絡をSMSで頂く。昨夜、谷本さんからは出席の連絡、坂本さんは欠席の連絡を頂く。数日前に佐藤さんからは欠席の連絡あり。また、初代幹事長の福田さんには、出席の確認の電話を入れる。本日の10名の登場者の福家邦充さんからも昨日、表参道から参加の連絡あり。末澤裕子さんを皮切りに、藤本さん、宇賀神さん、門口さん、福田さん、寺西さん、大崎

さん、谷本さんと順次参加者が揃う。本日参加予定の富田さんは出席なし。それ故、赤坂駅での参加人員は総勢9名となる。



乃木神社      青山ダイヤモンドホール

本日のコースは、赤坂～乃木坂～表参道～明治神宮前～（明治神宮参拝）～代々木公園～代々木上原までの営業キロ 5.6 km。先日の日曜日に山陰本線（馬堀～京都）を歩いた際、大切な万歩計をロスト。それ故、本日は万歩計を付けないでの歩きとなる。11時10分、結団式後、地上に出て赤坂駅を撮影後、乃木坂駅に向けてスタート。自宅を出る際は多少雨に遭う心配もあったが、天のご加護もあり、曇り空となり、歩きとしては最高のコンディションとなる。第1歩を国会議事堂前の方向に進もうとしたところ、寺西大先輩から「反対方向」とアドバイスを受ける。曇り空の場合、東西南北が不明確となり、これまでの何回か逆の方向に進んでいた。一例を挙げると、東海道本線の島田駅から藤枝方面に向かうところ、反対の金谷方面に向かっていた。10分位歩き気がつく。わいわい会の場合には、牽制機能が働くため、遠回りの歩きはたびたびあるが、逆方向に進むという事例はこれまでのところなし。11時31分、乃木坂駅に到着。駅に面して乃木神社があったのでお参りする。本日は1日ということもあり、ラッキーにも奉納した羊羹を9名に頂く。美味しい羊羹であった。20分位、境内を散策後、方向性を地図などを通じて数人で確認し、広大な青山霊園経由で表参道向かう。

12時17分、根津美術館がある。この美術館近くのFIGAROというレストランで昼食（12時20分）とする。料金は少し高めであったが、9人が一堂会して食事できる。12時32分、現在の居場所を福家邦充氏に連絡する。13時20分頃、10人目の福家さんが合流する。懇談の時間を利用し、乾さんと金崎さんに電話する。二人とも。福田さんに変わって頂く。懐かしい限りだ。この店を13時56分出る。



※乃木坂駅、表参道駅、明治神宮前駅



※明治神宮、代々木公園駅



※代々木上原駅

この店を出るや否や私と福田さん、末澤さん、宇賀神さんが他のメンバーと離れ前方に姿見えず。でも、今は携帯があるので迷子になる恐れなし。10 数年位前の京王線が

思いだされた。私のグループと伴さんのグループが分断され、携帯のお蔭で合流した懐かしい思い出が昨日のように思い出された。14時11分、表参道駅前で合流する。14時13分、数回実施した高松一高関東同窓会を開催した会場である“青山ダイヤモンドホール”前を通過する。14時29分、明治神宮前駅に到着。そして、1時間位明治神宮参拝。15時9分、明治神宮前で記念写真。参拝後広大な代々木公園を經由し、代々木公園駅（15時9分）へ。小田急線の線路沿いを歩き、終着の代々木上原駅には16時16分到着。ここで、末澤さんと藤本さんがアップ。反省会の会場探しに30分位要する。17時前から約2時間、駅ビルの中にある梅蘭で反省会する。あっという間に2時間が過ぎ去る。



青山霊園

根津美術館

本日のコースは青山霊園、明治神宮、代々木公園と緑多きところが登場。それ故、大東京の高層ビルとのコントラストが強く印象に残るコースであった。特に、米寿を卒業された寺西大先輩の健在な歩きには感服の連続。また、FIGAROでの昼食会では、懐かしい同窓の仲間との電話が繋がり感無量。参加人員10名が5.6kmと短い距離ではあったが、代々木上原駅まで完歩できる。



表参道界限

代々木公園



FIGARO での昼食会



梅蘭での反省会

天気予報では雨に遭う恐れもあったが、何とか曇り空で楽しいウォーキングを終日楽しむことができた。暑くなし、寒くなし、風なしのコンディションの下で。これで平成12年11月のわいわい会発足以来一度も中止や延期することなく記録が更新することとなった。本日で3回にわたり、わいわい会でも綾瀬から代々木上原までの千代田線(21.9 km)を踏破できる。天や神に感謝あるのみ。大先輩の姿を拝見し、ピンピンコロリの生き方を強める一日でもあった。これで通算の営業キロは8,823 km(活動日数440日)となった。



## 第4節 北綾瀬～綾瀬

### 第1項 本日のプラン

2023年4月5日(水) 晴れ、国会議事堂界限に所用があり、用事終了後の時間を有効活用するため、急遽、歩き鉄で多摩都市モノレール(多摩動物公園～多摩センター：営業キロ3.7km)と千代田線(北綾瀬～綾瀬：2.1km)の仕上げ旅に思いつく。

各駅舎の到着時刻は次の通り。

<千代田線>

北綾瀬(14:00)～綾瀬(14:32)

千代田線(綾瀬14:22発)・小田急線(代々木上原15:17発)・多摩都市モノレール(多摩センター16:07発)を活用し多摩動物公園駅まで移動。

<多摩都市モノレール>

多摩動物公園(16:23)～中央大学・明星大学(16:56)～大塚・帝京大学(15:08)

～松が谷(17:24)～多摩センター(17:44)

## 第2項 千代田線の仕上げ



※千代田線路線図

綾線から代々木上原までの区間（21.9 km）は2000年8月19日（土）やわいわい会（高松一高同窓の歩き会）で踏破済みであるが、北綾瀬から綾瀬までの区間（2000年9月以降開業？）は未踏破と判明し、その整理のため挑戦することとした。この区間は地下ではなく高架された鉄道であったため、道に迷うことなく踏破できる。沿線には”しょうぶ沼公園”や”東綾瀬公園”があった。この区間の踏破により、”日本横断歩き鉄の旅”PDF読本の第53編の一部に予定している千代田線（北綾瀬～代々木上原：営業キロ24.0 km）の踏破が完了する。





※北綾瀬駅



※綾瀬駅への路



※綾瀬駅